郵便物認可）　薬局新聞　2012年（平成24年）6月27日発行

薬剤師の存在が在宅患者にメリット

在宅患者訪問薬剤管理指導の生活者認知向上へ

生活者の多くは薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導を知らない――。あおぞら診療所高知潮江の院長・和田忠志医師（写真）は、在宅方面への薬剤師の進出が足りないと指摘するとともに、薬剤師がいることで多くの在宅患者にメリットが生まれると述べた。これは先日開催された全国薬剤師・在宅療養支援連絡会（J―HOP）の総会の中で講演したもの。

和田医師は、そもそも訪問薬剤管理指導はかかりつけ薬局の延長線上からスタートしたものだと指摘。「ADLの低下した患者さんに対して薬と同時にさまざまな物品を運搬し、患者さん宅で説明をしていた薬剤師の行動が算定された。いわば薬剤師版の往診のような状態」と語り、特に高齢者においてはコンプライアンスが飛躍的に向上することもあるとした。

また、服薬カレンダーなどの工夫は、患者のみならず家族・ヘルパーなどから見ても管理しやすいと話し、「主作用なのか副作用なのか。相互作用の危険性など、薬剤師の方ができることは家族にとっても大きな意味を持つ。中心静脈栄養法や医療用麻薬も登場し、もはや薬剤師の方の連携なしに在宅医療は考えられない時代になった」と強調、薬剤師の積極性に期待を寄せた。

なお、J―HOPの総会では、任意団体としての解散及び、一般社団法人としての設立が採決・承認された。

薬剤師免許は6年制を基本に

新薬剤師養成問題懇談会で日薬が主張

6年制薬剤師について検討している新薬剤師養成問題懇談会はこのほど会合を開き、現状の取組に関係団体から報告があった。

会合のなかで日本薬剤師会は、4年制大学生徒に対する6年制履修薬剤師免許取得には、通常と同等かそれ以上の実務実習試験を実施することを求め、懇談会としても「問題なし」とのコンセンサスを得た。日薬の森昌平氏は「4年制の抜け道については、この懇談会で議論されずにいたため、4+2+1（4年制学生が2年間の修士課程を受けたのちに1年間の実務経験で6年制薬剤師免許を取得できる。25年度からは認められていない）といういびつな状態が残った。ただ、4年制大学は存在するので、6年制との明確な区分けが必要だった」とコメントし、薬剤師免許を取得するうえでは6年制が基本となることを改めて強調した。

包装材・袋の総合ネットショップ
袋探 ふくろたん
小ロット対応
オリジナルレジ袋
チャック付きポリ袋
…etc
詳しくはWEBで
袋探 検索
http://fukurotan.com/

6年制薬剤師誕生を世間に向けアピール

市民シンポジウム開催し国民からの理解獲得へ

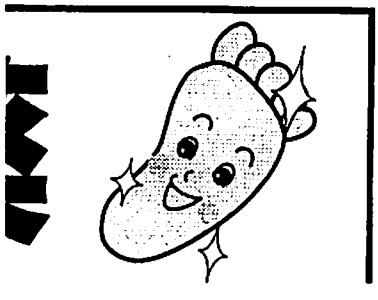
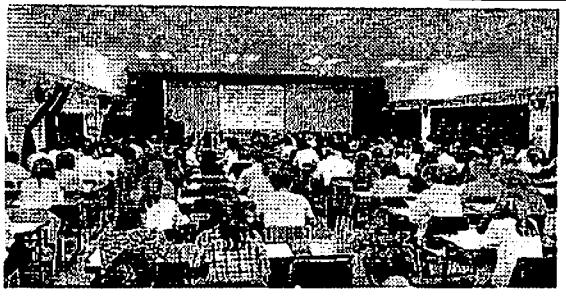
6年制薬剤師誕生の普及を――。日本薬剤師会・日本薬学会ら6団体は共同で「6年制薬剤師誕生キャンペーン市民シンポジウム～命と暮らしを支える」を開催する。

今年4月から薬学教育6年制を履修した薬剤師が誕生したことをうけ、薬剤師の社会的ニーズや今後期待される医療現場での役割などを現役で活躍する薬剤師や大学教員がその期待度から、将来のあるべき姿まで語り合うもの。また実際の子を撮影したフィルムなども放映し、シンポジストらが薬剤師の職能について一般市民に向けて解説する。

8月5日に東京都千代田区のイイノホールにて開催。定員は500人で参加は無料となっている。

登録販売者の資質向上による健

東薬協　厚労省のガイドライ

東京都医薬品登録販売者協会では、厚労省の『登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン』を踏まえたカリキュラムによる、年間を通じた生涯学習研修会を行っている。

研修会は季節ごとの計4回を予定しており、先ごろ第1回目となる講座が開催され、2日間で100人弱が参加。研修会冒頭で挨拶した同協会の渡邊捷栄会長は「登録販売者に対する関心が高ま